

令和7年度 臨時 長池小学校運営協議会 議事録

開催日時： 令和7年8月4日（水） 18:30～20:30

場所： 長池小学校 あまなつの部屋

出席者	委員：炭谷（会長）、筒井、大西、金山、岡、校長 事務局：副校長・記録、久保田（教諭）
1. 冒頭挨拶 (会長・ 校長)	<ul style="list-style-type: none">会長挨拶：前回会議の延長および臨時開催の主旨説明校長挨拶：実地踏査に基づく宿泊行事の行程と安全対策の説明
2. 報告事項 (担当教諭)	<p>【宿泊行事（マリン体験）の計画について】</p> <ul style="list-style-type: none">実施場所：静岡県 駿河湾（波が穏やかな海域）体験内容：マリン体験 3種（カヌー等）、2日目に日本平での茶摘み体験安全対策：インストラクター5～6名および教員5名を配置し、バディ制で活動暑さ対策：テント設置等による日影の確保と休息の徹底雨天時対応：プラモデル作成等へのプログラム変更災害対策：宿舎が避難所に指定されており、非常階段から即座に避難可能な体制を確認
3. 協議事項 (各委員)	<p>(1) 安全管理と監視体制</p> <ul style="list-style-type: none">監視人数：インストラクターと教員の連携による十分な体制の確認エリア確保：一般のウィンドサーフィン等と活動エリアが分離されていることを確認救命胴衣：体験開始時に浮く練習を含めた事前指導の実施 <p>(2) 児童への配慮と指導</p> <ul style="list-style-type: none">特別支援学級（つばさ）：担任が同行し、2名用カヌーに同乗するなど個別の支援体制を確保教育的意義：家庭では経験しにくい活動を学校で行うことへの期待と、自立を促す指導の重要性 <p>(3) 保護者への説明と今後の検討</p> <ul style="list-style-type: none">選定理由：山（八ヶ岳）から海（清水）への変更経緯について、保護者の視点に立った丁寧な説明の必要性リスク管理：津波への不安に対し、実地踏査に基づく具体的な避難経路の提示松木中のように、何かあった時のための非常食の持参継続性の判断：今年度の実施結果を厳格に評価し、次年度以降の継続可否を検討
4. 結論 (会長)	<ul style="list-style-type: none">安全を最優先とし、実地踏査で少しでも危険と判断した場合は計画の見直しを含め柔軟に対応する着衣水泳指導等の事前準備を計画的に進める

次回開催予定： 令和7年9月6日（土） 9:00～ 場所：応接室